

令和6年度 倶楽部選手権 ローカルルールおよび競技の条件

開催日 令和6年10月6・13・20日(日)

開催コース 山口レインボーヒルズ豊田湖ゴルフクラブ

本競技では、R&AとUSGAが制定したゴルフ規則(2023年1月施行)と下記ローカルルールおよび競技の条件を適用する。ローカルルールと競技の条件の修正や追加については競技会場のインフォメーションにて確認すること。別途規定されている場合、または適用規則が明示されている場合を除き、本ローカルルールおよび競技の条件の違反の罰は一般の罰(2罰打)とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則18.2)

アウトオブバウンズ(OB)は白杭のコース側を地表レベルで結んだ線または白線によって定められる。なお、現にプレーしているホールの境界を越えて、他のホールではインバウンズとなるコース内に止まったとしてもOBである。

2. ペナルティーエリア(規則17)

- レッドペナルティーエリアは赤線又は赤杭をもってその縁を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその縁を表示する。
- 3・4・5・7・17・18番ホールでは、ペナルティーエリアの1打の罰に基づく救済の追加の選択肢として、ドロップゾーン(赤線で表示)を設置する。このドロップゾーンは救済エリアであり、球はその救済エリアにドロップされ、その救済エリアに止まらなければならない。

3. 異常なコース状態(動かせない障害物を含む)(規則16)

(a) 修理地

- 修理地は、青杭又は、白線をもってその限界を標示する。

(b) 動かせない障害物

- 人工の素材で作られたU字排水溝は動かせない障害物として扱われ、ペナルティーエリアではない。また、カート道路にそって設置してある排水路は、ジェネラルエリアの動かせない障害物として扱われ、そのカート道路の一部である。
- 舗装道路とこれに接する裸地は、ひとつの動かせない障害物として扱う。ただし、その裸地は、脱輪等により裸地になったと思われるわだち程度の合理的な幅の部分とし、道路に接する広範囲にわたる裸地はこの限りではない。

(c) プレー禁止区域

8番ホールのセカンド地点右ラフにある修理地標示のある区域は、プレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。その区域に球があるか、その区域がプレーヤーのスタンスや意図するスイング区域の妨げになる場合、規則16.1fによる救済を受けなければならない。

4. 不可分な物 次のものは不可分な物であり、罰なしの救済は認められない。

- ペナルティーエリア内の人工の擁壁や枕木
- 樹木に密着させて取り付けられたワイヤー・巻網等

5. クラブと球 このローカルルールの違反の罰:失格

- プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーは、R&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッドを持つものでなければならない。
- ストロークを行うために使用する球は、R&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていないと認められない。

6. 用具の使用(規則4.3)

規則4.3(4)は次のように修正される: ラウンド中、プレーヤーはいかなる内容であっても個人のオーディオやビデオ機器を視聴してはならない。

7. プレーの中断(規則5.7)

次の信号がプレーの中断と再開に使われる。

「危険な状況ではない中断」・「差し迫った危険のための即時中断」・「プレーの再開」

1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

なお上記のほか、カーナビゲーションシステムより競技者に連絡する。

8. 練習(規則5.2・5.5)

1) ストロークプレーのラウンド前、またはラウンドとラウンドの間の練習

ローカルルールひな型I-1.1を適用し、規則5.2b次の通り修正される:ラウンド前やラウンドとラウンドの間に、プレーヤーは競技コースで練習してはならない。ただし、指定練習場は除く。

2) ホールとホール間の練習

ローカルルールひな型I-2を適用し、規則5.5bは次のように修正される:終了したばかりのパッティンググリーンやその近くでの練習ストロークを禁止する。また、球を転がすなど、パッティンググリーンをテストしてはならない。

9. 移動

ラウンド中プレーヤーは乗用カートに乗り、運転することができる。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは本競技の参加資格の条件を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアカードへの記入はカートのナビゲーションシステムへのスコア入力により代行される。スコアカードの提出は、委員会の立会いのもと、マーカートの口頭による証明を受けたのち、競技者が印刷されたスコアカードへの署名を行った時点で提出されたことになる。

3. タイの決定

予選:同スコアの場合、マッチングスコアカード方式により順位を決定する。

決勝:3日間のトータルが同スコアの場合、決勝2日目のグロススコアを優先する。

4. 競技結果 競技の終了

本競技の結果は、最終成績表が公式掲示板に掲示されたときに終了となる。

注意事項

1. プレーヤーは指定のスタート時刻の10分前にはティーイングエリア付近に待機すること。

2. グリーンに著しく損傷を与えるメタルスパイクシューズは使用禁止とする。

3. コース内では携帯電話の使用を禁止する(緊急時を除く)。コース内に持ち込む場合は、電話を切るか、着信音・バイブレーションともOFFにすること。

4. 危険防止のため、着帽のこと。

5. 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことがある。

6. 競技委員会は、天候の状況等により、競技を短縮することがある。

競技委員長 川崎 将寛